

第4回改善検証会議 議事録

1. 日時 2007年12月26日(水) 14:00~16:00
2. 場所 (株)神戸製鋼所 加古川製鉄所 総合事務所
兵庫県加古川市金沢町1
3. 出席者

兵庫県	環境担当部長	垣内 秀敏 殿
	環境管理局长	菊井 順一 殿
	東播磨県民局长	大鳥 裕士 殿
加古川市	副市长	藤原 崇 殿
	環境部長	大濱 俊 殿
(株)神戸製鋼所	専務執行役員加古川製鉄所長	大西 功一
	常務執行役員	吉田 達樹
	執行役員鉄鋼部門技術総括部長	川崎 博也

他、随行者、事務局

4. 内容

4.1 挨拶

【神戸製鋼所】

改善検証会議も、今回で4回目を迎えました。今日の段階でボイラの更新など対策に長期間を要するもの以外は、概ね取り組みが完了しつつあります。特に、粉じん問題については、地域の皆様方のご理解を賜るべく、真摯に取り組んでいかなければならない重要課題であると認識して、色々な角度からの考察に基づいた種々の対策とその評価を進めています。既に完了した対策については、概ね見込んでいた効果が得られているということも確認しております。

神戸製鋼は、今後も引き続き、PDCAを廻しながら、環境管理に取り組み、行政の皆様方はもとより、地域をはじめとする各ステークホルダーに信頼される企業として、環境保全レベルの改善・向上を図っていきたいと思っています。

本日は、忌憚のないご意見を頂戴いたしたく、宜しく申し上げます。

【兵庫県】

これまで改善検証会議を3回、その下部組織である改善検証ワーキングを6回開催し、その間、神戸製鋼には真摯に対応頂いてきた。行政側として対策の進捗を見守ってきたが、注目を集めた粉じん対策としての防じんネット、防風ネットの設置、環境管理システムの更新などの対策も着実に完了した。

9月に改定した環境保全協定では、地球環境問題にも取り組んでいただくべく、新たな項目も取り入れている。環境管理のみならず、より広い視点での取り組みもお願いしたい。

計画した対策は追加で織り込んだものを含め、90%以上が完了したものと認識している。これまでの神戸製鋼の尽力に感謝すると共に、今後の取り組みについ

ても実りあるものとなることを期待したい。

4. 2 取組状況等について

1) 全社の取り組みについて

①計画した対策はすべて完了した。各々の項目について改善を図りながら継続して実施中である。

2) 事業所の取り組みについて

①教育について、コンプライアンス意識の向上を目的とした「本音の議論」を2007年度も継続して実施した。また、予算計画時には製鉄所長より、環境・安全・防災を最優先するよう指示している。

②設備対策について、防風ネットについては計画どおり設置を完了した。ボイラのばい煙対策については、定期検査時期に合わせ、2009年3月に完了予定である。一方、焼結脱硝設備については、建設工事に向けて設備解体、ヤード配置の変更を実施中である。

③粉じん対策、ボイラ更新及び自主的な環境影響評価の実施計画、焼結脱硝設備について詳細説明を行った。

4. 3 現場確認

防じんネット、コークス化工、防風ネット、焼結脱硝設備予定地、コークス煙道集じん機を確認頂いた。

4. 4 主な討議

兵庫県より、防じんネットの効果についての住民からの意見について質問があった。

防じんネットの効果はトータルの削減見込みのうち約10%であることを現地説明会等で説明しており、住民の皆様からは総じて減ってきていると評価いただいているが、まだまだという意見もある旨、弊社から回答した。

兵庫県より、第三者が参画している環境監査や環境管理委員会に対する制度としての評価について質問があった。

環境監査では第三者からも改善に向けた指摘を受け、その後、本社によるフォローアップ調査において指摘事項に対する是正状況を現地で確認している。環境管理委員会ではこれらの取り組み状況を報告し、外部委員から意見を頂き活動に対してフィードバックしており、着実に成果が上がっている旨、弊社から回答した。

加古川市より、防じんネットに付着した粉じんの清掃手法を検討すべきであるとの意見があった。

洗浄等の実験を進めており、課題として認識している旨、弊社から回答した。

4. 5 おわりに

弊社より今後の改善検証会議の進め方について諮ったところ、兵庫県より、計画した対策がスケジュールどおり完了・進捗していることから、年度内に改善検証会議の最終回を行い、以降は環境保全協定に基づく環境保全協議会にその検証機能を移してはどうかとの提案があった。行政側の他の委員からの異論はなく、今後その方向で進めることが確認された。

会議終了に際し、弊社より「集塵機等の環境設備はメンテナンスが重要である。環境保全を最優先とする意識を DNA として引き継ぐように留意したい。改善検証会議は年度内に終了ということで、定常的な活動に落とし込んでいく。本日は年末のお忙しいところ、有難うございました。」と挨拶した。

以上